

ニュースポーツにはどのようなものがある？

インディアカ



インディアカボールないしインディアカと呼ばれる羽根のついたシャトルコック状のボールを、ネットをはさんで相対した2チームが互いに手で打ち合う団体競技です。

ルールはバレーボールによく似ており、3回以内でボールを返します。バレーボールと違うのは、片手で羽根を打たなければならないことや、肘より先以外の体の部位に羽根が触れると反則を取られること、1~3打のいずれかにおいて羽根がネットに触れたら、4打までが有効打として認められる

カローリング



氷上でなく室内でカーリングができるように考案されたニュースポーツで、底面に3つの車輪がついた「ジェットローラー」と呼ばれるプラスチック製の円盤を使います。

ジェットローラーの止まった位置の点数に応じて得点できます。得点はカーリングと同様、よりポイントゾーンの中心に近い位置にジェットローラーを停止させたチームのみに入り、相手チームはいかに多くのジェットローラーがポイントゾーンに入っているかによって得点されます。

キンボール



ピンク、グレー、ブラックの3チームで競います(各色のゼッケンを着用)。ヒット(腰より上のみを使用し、手や腕などでボールを打撃)はヒットチームの1名が、必ず「オムニキン」と言い、続いて「レシーブチームの色」(自チーム以外のどちらか)を大きな声でコールしてからヒットします。

ヒットされたボールは指定された色のチーム(レシーブチーム)が床に落ちる前にレシーブ(全身使用可)します。

グラウンドゴルフ



専用のクラブ、ボール等を使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を競います。

場所によって距離やホールポストの数を自由に設定でき、ルールも簡単なため、どこでも、だれでも手軽に楽しむことができます。又、ホールインワンもあり、その場合、自分の各ホールの合計打数から3打をマイナスするという特典が設けられており、プレイヤーの励みと意欲を高める工夫がなされています。

スティックリング



木製のパックを円形のポイントゾーンへ打ち合い、点数を競います。ポイントゾーンは中心から外側に向かって、赤、黄、青に色分けされていて、赤が3点、黄色が2点、青が1点です。通常、ゲームは6回あり、回が進むにつれ、打ち出し位置がポイントゾーンから離れていきます。

ソフトバレーボール



より多くの人々が生涯を通じてバレーボールを楽しむことができることを願って考案された4人制のバレーボールです。ボールが柔らかいので突き指等の心配はなく、誰でも安全に且つ容易におこなえ、性別、年齢、体力、経験、技術等のレベルに応じて初歩的なプレーから高度なゲームまで、多様な楽しみ方ができます。

ドッチビー



ウレタンとナイロンを使用したソフトタイプのフライングディスク(frisbee)を使ったドッジボール形式のゲームです。相手チームの内野を全て倒したチーム・制限時間の終了時に内野人数の多いチームの勝ちです。ボールではなくディスクを使用するため、腕力や体格の差が出がたく、年齢性別を問わず多くの方が一緒に楽しめるゲームです。

ファミリーバドミントン



ファミリーバドミントンは、バドミントンのルールや用具をアレンジして考案されました。

ラケットはシャフトを短いものに、シャトルはスポンジボールとバドミントン用のナイロンコックをつけたものを作り、滞空時間を長くすることによって空振りを少なくし、目標としていた誰でもが手軽にできるスポーツです。

フロッカー



体育館などのフロアで行うカーリングで、木製ストーンを使用し、目標ストーンへいかに近づけるかを競うペタンクなどと同じ目標接触型ゲームです。

得点は、ターゲットを中心に最も近いフロッカーのチームに入ります。

ターゲットに最も近い相手チームより内側にある自チーム全てのフロッカーの個数がそのまま得点となります。

ペタンク



ペタンクは道具を使って行うスポーツの中でも比較的簡単で、しかもゲーム性を失うことなく、どこでも、誰でもできるスポーツです。地面に描いたサークルを基点として木製の目標球(ビュット)に金属製のボール(ボール)を投げ合って、相手より近づけることで得点を競うスポーツです。

ユニホック



スティックを使ってプラスチック製のボールを相手チームのゴールに入れて得点を競う、室内で行う団体球技であり、1チーム6人で構成されます。足でボールを操る(通常はボールを止める)こともできるが、足を使って得点したり、味方にパスしたりすることはできません。

チームの構成員のうちの一はゴールキーパーです。ゴールキーパーはゴールにボールを入れられないように守ります。キーパー専用の装備を使用しますが、スティックは使用しません。

ショートテニス



テニスボールよりもやや大きめなスポンジボールと軽いラケットを使用し、バドミントンのコートを利用して行います。スポンジ製のやや大きめで軽いボールを使うので、思い切り打っても相手のコートでバウンドする時には適度なスピードになっているので、ラリーが続きやすくなっています。

ネットネットゲーム



用具はネットとボールだけで簡単に行う事ができます。2人でネットを持ち、息を合わせてプレーするスポーツです。参加人数によってネットを持つ人数を多くするなど、皆が一緒にゲームを楽しめるのも魅力の一つです。

コートを挟み、相手とボールを落とさないように競い合う競技の他に、1個のボールを端からリレーするリレープレー、輪になって時間内に何周できるかを競うネットレースもあります。

フリーフロー



特殊な吸盤でつくられた安全な矢をアーチェリーで使うような的に向かって吹き、得点を競うスポーツです。吹くという動作によって、自然と腹筋を運動が出来ます。世代や老若男女問わずに楽しく行う事ができます。

ディスクゲッター



ドッチビーと似ており、ソフトタイプのフライングディスク(frisbee)を使った的当てです。正方形の的の中に1~9の数字が書かれたパネルがあり、フライングディスクを投げて、パネルを打ち抜きます。

ターゲットバードゴルフ



羽根付きのボールとクラブを使って行います。飛距離も18m~22m程度ですので、老若男女問わずに誰でもフルスイングすることができます。羽根付きのボールですので、風邪などの影響も受けやすく、自然との戦いも楽しめる奥の深いニュースポーツとなっております。

フライングディスクゴルフ



ゴルフのボールの代わりにフライングディスクを投げ、専用のゴールに何投で入れられるかを競うニュースポーツです。自然環境に親しみながらグループでプレーを楽しむ事ができ、誰でも手軽に始めることができるので、生涯スポーツとしても広く普及しています。